

基本理念：安心して子どもを産み育てることができるまち

【背景】

社会構造の変化；少子化や子育て世帯の孤立化

家族形態の多様化；核家族や共働き世帯の増加



- 【課題】
- ・切れ目のない妊産婦・乳幼児への保健対策
 - ・学童期・思春期から成人期に向けた保健対策
 - ・子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり
 - ・育てにくさを感じる親に寄り添う支援対策
 - ・妊娠期からの児童虐待防止対策

【本市の状況】平成24年

人口動態	出生数 (463)
	乳児死亡率 (出生千対 4.3)
	周産期死亡率 (出産千対 0.0)
母子保健サービス提供状況	母子保健推進員数 (54)

【趣旨】

地域の母子の健康、生活環境の向上を図るため、子育てに関わる機関や団体、地区組織等と協働し個人や家庭環境の違い、多様性をふまえ、すべての親子が健やかに育ちあえる社会をめざす。

【位置づけ】

「健やか親子21」の地方計画

こども・子育て支援事業計画（次世代育成支援対策支援計画）

【計画の期間】

平成27年度から31年度まで

切れ目のない妊産婦・乳幼児への保健対策



現状

妊産婦・乳幼児の健康に関すること

全出生児の低体重割合	10.2%
妊婦健診公費負担回数	14回
妊婦健診（36週）受診割合	86.8%
異常なしの割合	84.1%
乳児健康診査公費負担	3回
乳児健康診査（1か月）受診割合	96.5%
異常なしの割合	85.4%
幼児健康診査公費負担回数	2回
1歳6月児健康診査受診割合	98.8%
異常なしの割合	81.7%
むし歯罹患率	1.6
3歳児健康診査受診割合	93.4%
異常なしの割合	78.3%
むし歯罹患率	28.5
訪問対象者に対する対応割合	89.5%
予防接種の接種割合	
MR1期	94.4%
MR2期	93.3%
BCG	88.6%
妊婦の喫煙割合	2.9%



目標

妊産婦・乳幼児の適正な健康管理ができる

全出生児の低体重割合	10.2% → 減少
妊婦健診（36週）異常なしの割合	84.1% → 92.2%
1歳6月児健康診査むし歯罹患率	1.6 → 0.5
3歳児健康診査むし歯罹患率	28.5 → 23.8

学童期・思春期から成人期に向けた保健対策



現状

朝食を欠食している児童の割合	小学5年生	9.5%	
	中学2年生	9.2%	
生徒の肥満とやせの割合	肥満	小学5年生	6.7%
		中学2年生	6.1%
	やせ	小学5年生	1.7%
		中学2年生	3.7%
こども社会教育推進事業等での講座回数（出前講座を含む）		3回	



目標

朝食を欠食している児童の割合	小学5年生	9.5% → 0%	
	中学2年生	9.2% → 0%	
生徒の肥満とやせの割合	肥満	小学5年生	6.7% → 減少
		中学2年生	6.1% → 減少

やせ	小学5年生	1. 7% → 減少
	中学2年生	3. 7% → 減少

こども社会教育推進事業等での講座回数（出前講座を含む）

3回 → 6回

子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり



現状

地区組織に関すること

母子保健推進員の訪問実施割合 86.1%

住民に関すること

不慮の事故死亡者数（10歳未満）24年度 0人

初妊婦の夫のマタニティスクール参加割合 35.4%



目標

地域を巻き込んだ育児支援ができる

母子保健推進員の訪問実施割合 86.1% → 90%

主体的に育児に関わる父親の割合（新） → 80%

乳児健康診査で育児に不安有の保護者の割合（新）

調査後に設定

育てにくさを感じる親に寄り添う支援

現状



生後4月までの全戸訪問状況から養育支援事業につながった割合
0%

訪問対象者に対する対応割合（再） 89.5%

幼児健康診査におけるアンケート「育児しているときイライラしたりつらいと感じる」割合 7.6%

心理相談会、療育相談会の参加割合 73.8%

年中児心理相談会参加割合 60.7%



目標

ゆとりを持って育児ができる

幼児健康診査におけるアンケート「育児しているときイライラしたりつらいと感じる」割合 7.6% → 減少

訪問対象者に対する対応割合（再） 89.5% → 100%

妊娠期からの児童虐待防止対策



現状

情報共有

小児科医・産婦人科医との情報交換会；各年1回

妊娠期の取り組み

妊娠28週以上の妊娠届出数 3人

妊婦健康診査未受診理由の確認数 95人

乳幼児期の取り組み

健康診査受診割合（再）3か月 97.3%

7か月 96.9%

1歳6か月 98.8%

3歳 93.4%

生後4月までの全戸訪問・関連事業における

安否確認不明児数 0

7か月児健康診査未受診者のうち面接できなかった乳児数

11人（内海外2）

母子保健推進協議会主催すくすくサークル参加者数 548組

訪問対象妊婦に対する対応割合 84.2%



目標

児童虐待のない社会

妊娠28週以上の妊娠届出数 3人→0人

訪問対象妊婦に対する対応割合 84.2%→100%

1歳6か月児健康診査受診割合 98.8%→100%

3歳児健康診査受診割合 93.4%→100%

7か月児健康診査未受診者のうち面接できなかった乳児数

11人→0人

3歳児健康診査未受診者のうち安否確認不明児数（新） →0人

子どもを虐待していると感じる親の割合（新）

3 か月 → 4 . 0 %

1 歳 6 か月 → 7 . 0 %

3 歳 → 1 1 . 6 %

